

2011年度当委員会では、浦安の地域性を活かしまちに対する強い関心とお互いの繋がりをより多くの人々が再確認できる場を創るべく2つの事業を開催いたしました。

5月の「千葉県議会議員再選挙公開討論会～浦安再生への道～」では東日本大震災で被災したまちの復興もテーマにくわえ今まで政治や選挙に興味のなかった市民を巻き込んだ公開討論会を目指しました。LOMメンバーの協力のもと駅前でのチラシ配布など従来型の告知をする一方、日本青年会議所が新たに推進している「e-みらせん」というツールの導入も試みました。再選挙ということもあり結果は31.27%と低い投票率に終わりましたが候補者の政策や人間性を見極め地域の代表を選ぶという観点からは公開討論会を今後も継続する意義を強く感じました。

10月の「未来へ繋がる光 うらやす親水ハロウィン」ではブース設営・会場運営・映像協力などで27団体にボランティアとしてご協力頂き、地元境川でまちの魅力や人の繋がりを共有し体感できる場を創ることができました。当日は天候にも恵まれ、お年寄りから小さい子どもたちまで幅広い世代の笑顔が境川を彩りました。準備段階においては、メンバーへの説明不足や予算計画の甘さなど委員長としては反省すべき課題が多く残りましたが、反面、ほぼ毎週様々な団体の事業や会合に参加し打合せを重ねるなかで、若手委員会メンバーの成長には目をみはるものがありました。今年培ったこの経験や人脈が未来への光となれば幸いです。

最後に、社会的にも激動の年でお忙しいなか当委員会事業を支えて頂いたLOMメンバーの皆さん、様々な形でご協力頂いたOB・OGの諸先輩方、献身的にご協力頂いた市内諸団体の皆様にこの場をお借りしてお礼申し上げます。一年間有難うございました。